

公開！初の葬送基本法推進懇談会

島田裕己さんが基調講演します 現在、人をどう葬るかについては、大きな変化が起こり人々の関心も高くなっている。そうした状況のなかで、葬送はいかなる方向に変化していこうとしているのか、また、その変化の原因はどこにあるのか。葬送基本法についての議論を進める上で必要と思われる事柄について、問題提起をしていきたい。

| | |
|--|---|
|  <p>渥美 雅子 弁護士。女性と仕事の未来館館長。余技に講談。渥美右桜左桜(うおうさおう)の高座名。</p> |  <p>○中村 裕二 弁護士。地下鉄サリン事件被害対策弁護団事務局長。狛江市教育委員会委員。</p> |
|  <p>池田 茂穂 元最高検検事。元名古屋地検検事正。京橋公証役場公証人。</p> |  <p>○中山 千夏 俳優として活躍。現在は市民運動を続けながら、著作活動に専念。</p> |
|  <p>上野千鶴子 東京大学名誉教授、社会学。日本学術会議会員。『おひとりさまの老後』など著書多数。</p> |  <p>○平野 和彌 千葉大学名誉教授。植物病理学。</p> |
|  <p>小原秀雄 女子栄養大学名誉教授。動物学。ソウなど野生生物の保護に取り組むなど多彩な活動。</p> |  <p>○松根 敦子 1978年に日本安楽死(現尊厳死)協会に入会。日本尊厳死協会副理事長。</p> |
|  <p>○小尾 信彌 東京大学名誉教授。放送大学の学長を経て現在顧問。天文学。著書多数。</p> |  <p>道浦母都子 歌人。『無援の抒情』で現代歌人協会賞を受賞。多くの歌集のほか、小説『花降り』も。</p> |
|  <p>香山 リカ 精神科医。立教大学教授。臨床経験を活かして社会を分析。マスコミでも活躍。著書多数。</p> |  <p>村田喜代子 作家。1987年「鍋の中」で第95回芥川賞を受賞。『故郷のわが家』で野間文芸賞(2010)</p> |
|  <p>小林直樹 東京大学名誉教授。憲法、法哲学。憲法学のリーダーであるとともに人間学を提唱。</p> |  <p>○八木澤壮一 東京電気大学名誉教授。日本建築学会賞を受賞、設計した施設は映画「おくりびと」にも登場。</p> |
|  <p>坂元 薫 東京女子医科大学教授。系進神経科。うつなどの心の病について社会的に発言も多い。</p> |  <p>○山折 哲雄 <座長> 国際日本文化研究センター名誉教授。宗教学者。一握り散骨を提唱。著書多数。</p> |
|  <p>○島田 裕己 <基調講演> 宗教学者。東京大学先端研客員研究員。『葬式は、要らない』など著書多数。</p> |  <p>○安田 睦彦 ジャーナリスト。1991年に本会を創設。自然葬に道を拓く。近著に『墓は心の中に』</p> |

この懇談会は、上からの官製懇談会とは違います。毎回固定した委員で開くのではなく、随時自由に参加して頂く方式です。現時点の委員の方は、上記の通り。(敬称略、あいうえお順) ○印は今回出席の委員

●2011年7月31日(日) 13時~16時30分(開場は12時30分)

●東京都しごとセンター地下講堂 (千代田区飯田橋3-10-3)

●参加費 500円 (当日 会場にて受付)

[連絡先] NPO 法人葬送の自由をすすめる会事務局

電話: 03-5684-2671

[主催] NPO 法人葬送の自由をすすめる会